

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム心

作成日: 平成29年10月23日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	転倒等事故防止目的で鈴を1名に使用中、身元引受人には口頭にて説明し承諾されていますが、検討の必要が有る	転倒事故を防ぐ努力	転倒防止の鈴は上履き靴の右足甲の右端に、そして必要以外は取り外しできるように脱着式にしている。家族に充分説明して承諾後、同意書を頂く。	1ヶ月
2	20	入居時及び家族面会時の聴き取り情報を今後も更に会話の中での聴き取りを職員で共有して支援に役立てる	馴染みの人や場所の関係がとぎれないようにする。	入居前の生活歴が職員との会話中、家族や入居者より新たな事例等が出てきた場合は業務日誌の生活欄を設け記録して、職員間の共有とする。	1ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。